

安心と信頼を届けるコミュニケーション紙

NOSAI

のうさい
ひろしま
広島島

第10号
2016



特集

冬こそ取り組む
獣害対策

冬はイノシシやシカの繁殖の時期です。餌を求めて山から下りてくる野生動物から農作物を守るためには、稲刈りが終わった今後も含め年間を通じた対策が重要です。まずは動物が近づきにくい環境を作ることから始めましょう。今回は冬場の獣害対策をテーマに紹介します。この機会に、今の状況を見直してみましょう。

NOSAI広島の鳥獣被害対策アドバイザーから

侵入防止施設の設置と点検のポイント

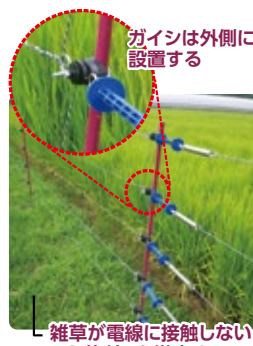
トタン柵



角もトタンを重ねて隙間を作らない!

隙間を作らないよう、トタン板同士を重ね合わせ、つなぎ目をしっかりと固定する。くいはしっかりと打ち込み、間隔を狭くすれば強度が上がる。
※傾斜や角、地面の凸凹が多いところは整地して設置する。また、水路などの溝もしっかりとふさぐ。

電気柵



ワイヤーは外側に設置する

雑草が電線に接触しないよう草刈りを徹底する

シカ用

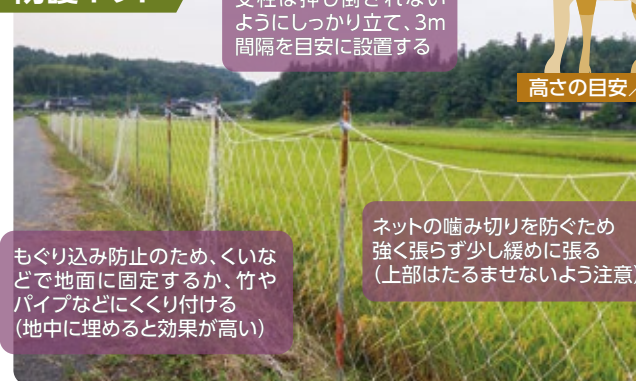


イノシシ用

設置場所に注意

感電しにくい舗装道路より50cm以上離す。高い土手などと接するところは土の上に設置。高低差のあるところは隙間を作らない。

防護ネット



支柱は押し倒されないようにしっかり立て、3m間隔を目安に設置する

ネットの噛み切りを防ぐため強く張らず少し緩めに張る(上部はたるませないよう注意)

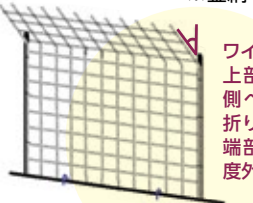
もぐり込み防止のため、くいななどで地面に固定するか、竹やパイプなどにくり付け(地中に埋めると効果が高い)

※のり網などの防護ネットはシカの対策に有効。イノシシにはトタン柵などと組み合わせて設置すると有効です。

ワイヤメッシュ柵

忍び返し柵にすることで侵入防止効果が高くなります。

※金網の表裏に注意(縦の鉄線を外側に向ける)。



ワイヤメッシュの上部30cmを外側へ20~30度折り曲げる。(上端部は10cm程度外へ傾く)

支柱は30~50cm程度の深さまでしっかり打ち込んで立てる。

※掘り返し防止のため、ワイヤメッシュ下部を踏み込んで地中へ埋める。

共通のポイント

1 しっかり農地を囲み、隙間を作らない。

※片側に川や道路があるから柵をしなくてもいいということはない。

2 柵の外から作物などが食べられないように、柵を作物から離して設置する。

※柵からはみ出したり、密接したりしている果実や農作物は、侵入しなくても口を突っ込んで餌が安全に食べられると、餌付けにつながる。

3 柵の外側に人が歩けるスペースを確保し、点検できるようにする。

※管理を徹底すれば、動物は警戒して農地に近づかなくなる。

以上のポイントを押さえることで、動物は「柵のあるところでは餌にはありつけない」と認識するようになります。

問題点を見つけよう!

●無意識に餌付けしていないか

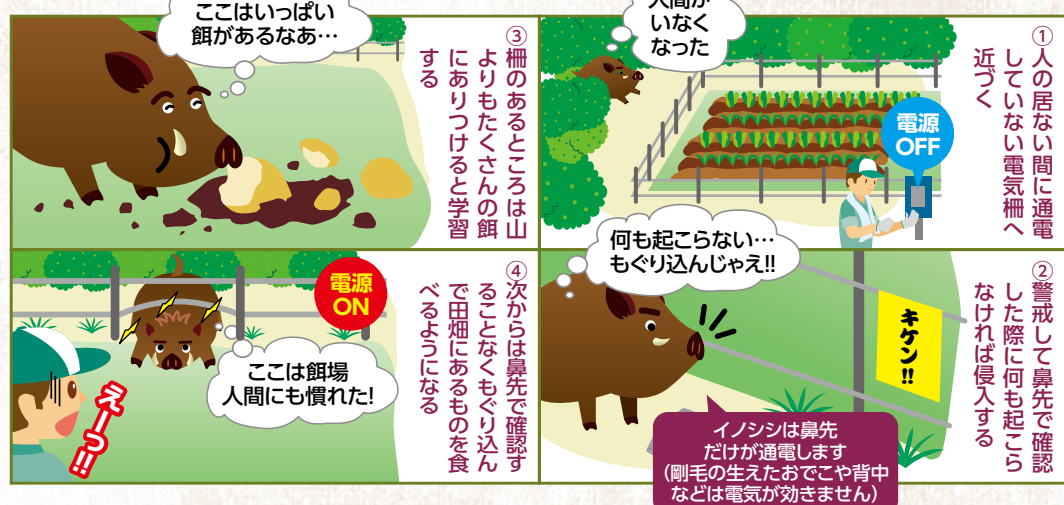
餌付けの原因となる稲のヒコバエ(二番穂)、ハクサイなどの外葉や収穫後の残りがすといった生ごみ、収穫しない柿などの果実を放置しないことです。たとえ食べられていいものでも「そこに来れば食べ物がある、魅力ある場所」と学習させてはいけません。冬場の青草も餌になるため、稲刈り後は畦畔の草刈りをせず枯らしめましょう。また、稲のヒコバエが伸びないうちに耕し、生ごみもすき込んで餌付けを防止しましょう。

※冬場に餌にありつける場所を見つければ、自分たちの餌場だと認識し、春先の被害につながってしまいます。

●侵入防止施設は秋・冬でも管理する

冬場も動物に侵入されないように柵で囲ったままにし、門扉を閉めましょう。イノシシは夜行性だと思われがちですが、基本的には昼間に活動する動物です。電気柵は24時間通電させておく効果が上がります。

思わぬ落とし穴:



ここはいっぱい餌があるなあ...

人間がいなくなった

何も起こらない...もぐり込んでええ!!

ここは餌場人間にも慣れた!

イノシシは鼻先だけが通電します(剛毛の生えたおでこや背中などは電気が効きません)

※電気柵の安全対策について

事故防止のため、電気柵を設置した場所には人が見やすいように必ず注意表示をしておく。また、電が発生している時は、特に危険です。電気柵用電源装置や電気柵に近づかないよう、地域や家庭での呼びかけをお願いします。

被害を減らすためにやるべきこと

◎正しい知識を身に付ける

農地の数だけ獣害対策があります。何の動物がどのように侵入しているのか把握し、その農地に合った適切な対策を施しましょう。

◎侵入防止施設を定期的に点検する

年中設置し、農地に入らないように徹底しましょう。定期的に点検を行い、侵入された場合は、柵を組み合わせるなどして強化しましょう。

◎住民みんなで取り組もう

一人の餌付け行為が地域全体に影響を与えます。野生動物との衝突事故の危険や居住地への出没などは住民全員の課題であり、「動物を巣に近づかせない」という共通の意識を持って取り組むことが大切です。個人で対策を講じるには限界があっても、住民が協力すれば工夫が生まれます。

地域ぐるみで 獣害を防ぐ

鳥獣害防止対策は、個々の農地、農家で行う点的対策よりも、集落をはじめとした

地域ぐるみで取り組む面的対策が重要です。実際に取り組む集落を取材しました。

ミカンなどの栽培を主とする三原市鷺浦町の佐木島（約8平方キロメートル）。平成16年に起こった生口島の山火事でイノシシが島へ逃げてきたこともあり、農作物への被害が発生しました。10年ほど前から山側に柵を設置するなどして対策を行うも被害は減らず、柵を破って侵入したイノシシにより、鷺地区の園地では果樹が全滅したところもあったそうです。

平成25年に鳥獣害対策の専門家から電気柵を中心にワイヤメッシュ柵（金網）との組み合わせで



獣害対策に取り組む（右から）川原さん、引地さん、西原さん

三原市鷺浦町（佐木島・鷺地区）

対策する手法を教わりました。また、捕獲・駆除ではなく、繁殖させないために餌場を減らすよう指導も受けました。茂みをなくすため木の伐採やワイヤメッシュ柵だけで島を3周するほどの資材を使用し、整備を進めた結果、イノシシが全く出なくなった畑もありました。区長代理の川原敏さん（64）は「最近では町中でイノシシの姿を見なくなった」と成果を実感しています。

「ミカンへの被害はだいぶ減ったが、ワイヤメッシュ柵のみの園地では被害が続いている。ただ電気柵を普及するのではなく、柵を二重にするなど既存の侵入防止施設の強化も行っている」と同地区果樹農家の引地堅さん（67）と西原正良さん（60）は話します。

3段階の防護柵でイノシシ対策



山側から電気柵・金網・金網と設置している（金網同士の間は人が通れるスペースを開けておく）



島全体での取り組み

- わな猟免許取得…4人
- 猟銃の免許取得…4人
- 年間100頭のイノシシを駆除（箱わな・くくりわな）
- 箱わなは、市の補助を活用して18基設置。成果を挙げている。
- 独自の対策マニュアル本を作成
- 独特な電気柵
人が出入りする箇所の電気柵をアーチ状にして通電させ、出入りする際に電源を切らなくても済むので、安全かつ農作業の効率を上げる。



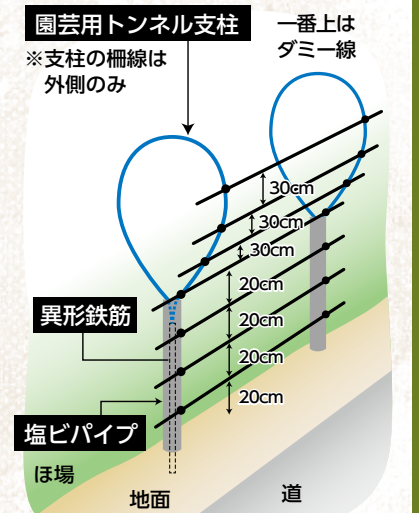
守れる集落作りの継続に尽力する千崎代表理事

三次市糸井町（糸井乙地区）

三次市糸井町糸井乙地区では、平成の初めごろからイノシシの出没が増加し、農作物に深刻な被害が生じていました。近年はシカの個体数も増えて、被害が拡大。平成23年に農事組合法人 糸井（千崎正博代表理事 68歳）が中心となって、集落の山側へ大規模侵入防止施設を設置しましたが、被害は減らなかったといえます。そうした中、市や県から「鳥獣被害対策モデル集落設置支援事業」への応募を勧められ、平成26年から「モデル集落」として獣害対策を

開始。女性を中心に幅広い層に参加を呼び掛け、鳥獣害対策の専門家による講習を受講しました。集落の中央部を国道が縦断しているため、山側に柵を設置しても柵を伝って道路から侵入されること、また、集落内に動物が隠れる場所が多いことを指摘され、農地を電気柵で囲うように指導を受けました。まずは、正しい対策を知るために「農作物を守る畑づくり」「既存の柵を補強して守る」「ブロックごとに囲って守る」のテーマ別のほ場を整備。そこで実際に作物を栽培しながら、電気柵の効果的な設置方法などの実習に取り組みました。電気柵は簡単に設置でき、身近にある余っ

た資材や廃材を活用することで低コストに作れるよう工夫されています（右上図）。活動していくうちに集落みんなで取り組む意識が高まり、餌付け防止や正しい柵の設置方法などが徹底され、守れる集落が形成されていきました。「自分たちの目が届く範囲内だけでも、対策のポイントを押さえれば被害は防げる」と対策を継続する重要さを千崎代表理事は話します。



イノシシ・シカ対策用電気柵
（上部を円形にすることで立体的になり、シカは距離感がつかめなくなる）



すべての電気柵にバッテリー切れの心配がないソーラーバッテリーを使用

行政の対応

「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」により、国は被害防止施策の基本指針を平成20年に策定。市町は基本指針に基づいた被害防止計画を作成し、鳥獣被害防止の取り組みを推進しています。

広島県では、野生鳥獣による農作物被害について、「自分たちで守れる集落」を育てるために、市町が策定する活動計画に基づいて集落住民への啓発や集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策を進める活動を支援するとともに、鳥獣被害対策の指導者等の人材育成、農家の罾捕獲技術向上のための支援等を行うなど、総合的に推進しています。

また、農家・集落で獣害対策に取り組んでいる方を対象に、市町によって内容は異なりますが、有害鳥獣駆除対策事業や防護柵設置事業補助金、捕獲柵の貸出事業などといった支援も実施しています。

鳥獣被害対策に関するお

問い合わせは、お住まいの市町鳥獣被害対策の担当課へお願いいたします。
安全対策も万全にして、被害対策を行いましょ。

NOSAI 広島 対策支援

深刻化する鳥獣被害に対し、NOSAIでも損害の補てんと損害防止事業を柱に、農業経営の安定を図るため、いろいろな支援を行っています。

● 獣害防止施設の購入費用を一部助成

● 侵入防止用のり網の斡旋

● 鳥獣被害対策アドバイザーによる支援

※広島県で養成している鳥獣被害対策アドバイザーの資格を持つ職員が獣害対策を支援しています

平成28年度無事戻し

農作物共済・果樹共済・畑作物共済 総額1,302万円

平成28年度無事戻金を8月に該当組合員にお支払いしました。

平成28年度無事戻金内訳

共済目的の種類		支払対象者(人)	支払金額(円)
農作物共済	水 稲	21,505	11,424,655
	うんしゅうみかん	69	427,504
果 樹 共 済	指定かんきつ	60	215,075
	ぶ ど う	35	847,428
畑作物共済	大 豆	6	106,452
合 計		21,675	13,021,114

前3年間に共済金の支払いがない場合などに、掛金の一部を払い戻します。
※無事戻しをするための積立金がある場合に限りです。

農作物共済

平成28年度産麦の
共済金を支払いました

対象組合員40戸へ共済金45万3144円を8月31日(水)にお支払いしました。

※被害申告された全ての組合員の皆さまに、損害評価の結果通知を送付しました。

平成29年度産麦の
加入申し込みを
受け付けます

麦の共済は、自然災害や鳥獣害などによる減収を補償します。作付面積が10㏊以上の場合には、農業災害補償法により、必ずご加入いただく制度(当然加入)となっています。

「麦共済細目書異動申告票」を、11月25日(金)までにご提出ください。

畑作物共済

大豆の被害申告を
受け付けています

大豆の収穫時期を迎え、被害申告を受け付けています。自然災害や鳥獣害などにより、規定の減収(一筆7割補償を選択の場合は平年収量の3割を超える減収)が見込まれる耕地について、収穫前に被害申告してください。



イノシシ被害にあった大豆

建物共済

建物への備えは
万全ですか？

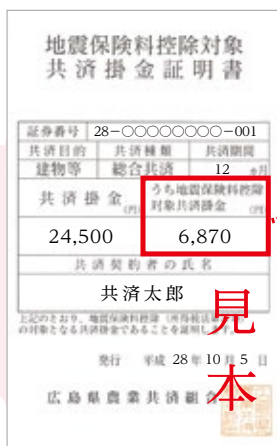
これから秋も深まり、本格的な冬を迎えます。空気が乾燥し、暖房器具を使用する機会が多くなり、火災事故の発生が増える時期です。万が一に備えて、NOSAの建物共済へのご加入をおすすめします。



火災共済の補償プラス
総合共済
※自然災害は1万円を超える損害額から支払い対象
※地震等は損害割合5%以上が支払い対象(家具類は損害割合70%以上が支払い対象)
ただし、加入金額の30%が支払い限度となります

地震保険料 控除について

平成28年1月1日から平成28年12月31日までにお支払いになった総合共済の掛金は、地震保険料控除の対象となります。建物共済証券の左側に「地震保険料控除対象共済掛金証明書」(左図)が付いていますので、確定申告や給料の年末調整にご利用ください。
※火災共済掛金については、地震保険料控除の対象となりません。



地震保険料控除対象共済掛金証明書

家畜共済

削蹄費用の一部を
助成します

家畜共済加入組合員を対象に削蹄助成金を交付します。

削蹄実施証明書、もしくは削蹄経費支払領収書の写しを添付した交付申請書を期限までに提出してください。

【申請期限】平成29年2月28日

家畜の異動連絡は
速やかに

家畜の導入や譲渡、子牛の出生などの異動が生じたときは、速やかにご連絡ください。
通知が遅れた場合や通知がない場合は、共済金をお支払いできない場合がありますので、ご注意ください。
※家畜改良センターへ、異動が生じた牛および死亡牛の届出をお願いします。

共済掛金等の納入は 口座振替を ご利用ください

NOSA事業を適正に運営するため、組合員の皆さまに、共済掛金等を口座振替で納入していただくようお願いしています。

口座振替ができる金融機関は、JA・ゆうちょ銀行・県内に本店を置く銀行などです。

加入内容の 本人確認に ご協力ください

共済掛金等を「現金」または「振込」で納入いただいた方に、ご加入内容の確認をさせていただきます。

確認のハガキが届きましたら、現在のご加入内容を確認いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

廿日市市

コチヨウラン本来の 美しさを

「コチヨウランの魅力を多くの人に知ってもらいたい」と、一年を通して高品質なコチヨウランを出荷する廿日市市永原の田原農園（今田徳之代表 40歳、従業員10人）。ハウス3棟（約15坪）で「フリーダム」や「桜姫」など4種類を年間約3万株育成しています。

「普段やっていること、出荷して



「コチヨウラン専門農園です。農園で直接買い求めいただけます」と今田さん

いるものを評価してもらいたいので、品評会用の特別な鉢は作りません」と話す今田さん。1月の県ラン展で中国四国農政局長賞と県知事賞、2月に開催された花の祭典では農林水産大臣賞を受賞しました。

贈答用に用いられることが多く、見た目の美しさが重要なコチヨウランは、カーブを描くように茎を誘引し、花が一番きれいに見えるバランスで咲くよう手入れをしています。3株を一つの鉢にして、年に約1万の鉢植えを出荷し、通常2〜3カ月間開花するコチヨウランを長く楽しんでもらえるよう、育て方や管理方法を書いたカードを添えています。

農業高校、専門学校を卒業後、埼玉県のコチヨウラン専門の農家で2年ほど研修を積みました。田原農園に戻って約10年は主に苗作りに携わり、苗を仕入れての栽培に切り替えてからは本格的に育成に取り組んできました。

2014年12月に、父・純治さん



品質管理が徹底された桜姫

（69）から代表を受け継ぎました。以前は7割以上を関西方面へ出荷していましたが、より新鮮な状態で届けようと、現在は県内への出荷が6割を占めます。消費者から「最初は贈答用に購入したが、とても喜んでくれたので職場にも買うようになった。管理の仕方も直接相談できるし、何より花持ちがいい」と好評を得ています。

純治さんは「大切なのはお客さんとの信頼を築くこと。視野を広く持つて研さんを重ね、自分流にいろいろやってもらいたい」とエールを送ります。

今田さんは「今が一番ではないので、より良いものを生産していきたい。子どもたちに花を身近に感じてもらえるような地域活動もして、花業界を盛り上げていければ」と意気込んでいます。

▼問い合わせ 田原農園
0829-17410731



サトイモの 共和え

旬の野菜で
すこやか
レシピ



今回の食材
サトイモ

地域で食育活動を
されている

広島市南区在住
管理栄養士

田中節子 先生

原産地は、インド東部からインドシナ半島にかけての地域といわれていますが、日本には米より早く渡来してきました。ヤマイモは山でとれ、サトイモは人の住む里でできるところから、名前が付きました。

サトイモの主成分はデンプンですが、水分が多いので他のイモ類に比べて低カロリーです。

材料(2人前)

サトイモ	3個(150g)
生シイタケ	2枚
ギンナン	4〜6個
白みそ	大さじ1
麵つゆ	小さじ2
青ユズ	適量

作り方

- サトイモは洗って、皮つきのまま柔らかくなるまで蒸す(電子レンジでもOK)。皮をむき、半分はつぶし、半分は4等分くらいに切る。
- 生シイタケは焼いて割いておく。ギンナンは、茹でて薄皮を除いておく。
- 白みそと麵つゆを合わせ、①のつぶしたサトイモ、青ユズの果汁を加えて和え衣をつくる。
- ③に①で大きく切ったサトイモ、シイタケ、ギンナンを和える。盛り付けて青ユズの皮をすりおろす。

サトイモ

一ロメモ

独特のぬめりは、炭水化物とたんぱく質の結合したガラクトタンとムチンによるもので、脳細胞を活性化させ、粘膜の保護が期待できるので潰瘍の予防、滋養強壮にも効果があると言われます。ねばりやめり成分は、消化吸収を高めるのに有効なので、できるだけ残したまま調理しましょう。



この食材 私も作っています

呉市安浦町

岡本正昭さん(71)

安浦町日の浦地区では、昔からサトイモの栽培が盛んで、「日の浦こいも」という名称で知られています。私は6年ほど前から約15坪栽培。水の管理が一番難しく、多すぎると根腐れし、少ないと良いものができません。ほ場の状態に合わせて、畝の8割くらいを湿らせるように水やりをします。

収穫は9月頃から始まります。1日に18株ほど私が収穫したサトイモを妻が大きなごに選別し、二人で袋詰めします。安芸津町と同町にある出荷先のJA芸南のふれあい市には、時期になると「日の浦のサトイモはまだ出ていないの」と日の浦こいもを目当てに市場を訪れるお客さんもいるんですよ。



「旬を迎えたサトイモを味わってください」と話す岡本さんと妻の美鈴さん(65)

きらり 三次市

中井里絵さん(23)

保育士の母の影響なのか、小さいときから子どもが好きで、保育士になることが夢でした。保育所に勤められてとてもうれしいです。

趣味は、ピアノを弾くことや絵を描くことで、今は大人の塗り絵に夢中です。細かく色を塗っていくことは難しいですが、色使いの勉強になります。仕事につながることもありますが、楽しんでいきます。

秋には、実家の稲刈りを手伝うので、天気が良ければいいですね。

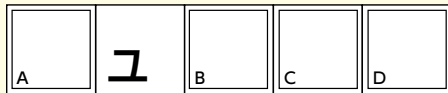
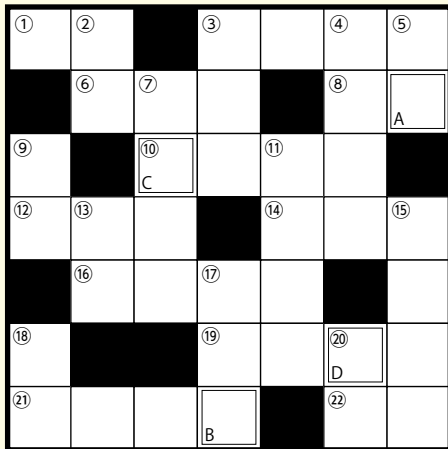


のうさい クロスワードクイズ

タテとヨコのカギをヒントにクロスワードを解いて、二重ワクの文字を組み合わせて答えを探してください。

タテのカギ

- ② 刑事の通称
- ③ 台風の古い言い方
- ④ 家畜共済は牛の〇〇〇〇費用を一部助成しています(ヒントは7ページ)
- ⑤ 〇〇の上に三年
- ⑦ 売買の仲介をする〇〇〇〇人(ブローカーとも言う)
- ⑨ 今年は〇〇オリンピック
- ⑪ 酢と昆布の組み合わせが癖になる駄菓子
- ⑬ 男子学生服などに用いられている「詰襟(つめじり)」
- ⑮ 筋肉が収縮して起きる現象
- ⑰ 駅弁を〇〇〇〇から買う
- ⑲ 「獺」の読み(カワ〇〇)
- (イタチ科の哺乳類で、ペットとしても人気)
- ⑳ 白身の高級魚。九州地方では「アラ」と呼ばれるスズキ目ハタ科に属する海水魚



ヨコのカギ

- ① 熊野町の観光大使「ふでりん」は〇〇の妖精
- ③ NOSAIのキャラクター「〇〇〇〇くん」(ヒントは10ページ)
- ⑥ 金属製の輪
- ⑧ 髪を毛を整える道具
- ⑩ 恥は〇〇〇〇、世は情け
- ⑫ ギリシャ文字「Ω」の読み(電気抵抗の単位「オーム」を表す)
- ⑭ 東京都知事 〇〇〇百合子氏
- ⑯ アイビーの花言葉「〇〇〇〇の愛」
- ⑲ 服を重ね着して体が膨れ上がること(類義語「着太り」)
- ㉑ 地震保険料控除対象共済掛金証明書は〇〇〇〇共済加入者が対象(ヒントは7ページ)
- ㉒ 日本の通貨

応募方法

はがきに答えを書いて送ってください。

●締め切り

平成28年12月9日(金)

(当日の消印有効)

※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご意見・ご感想を紙面で紹介させていただく場合があります。
※はがきの内容は、景品の発送と紙面作り以外の目的には使用いたしません。

※ご応募いただいた428通のはがきの中から厳正な抽選を行い、30名の方に景品をお届けしました。

今回のプレゼント

正解者の中から抽選で30名様にプレゼント

熊野町観光案内所「筆の駅」の「KUMANO塩クッキー」「KUMANOかりんとう」「ふで娘」(粉コーヒー)

クッキーとかりんとうには、熊野産黒豆を使用しています。豆の香ばしさが口に広がる甘さ控えめのお菓子と筆屋さんがプロデュースしたレギュラーコーヒーを一緒にお届けします。



おもて

52円
732-0052
NOSAI広島
クイズ係

うら

・クイズの答え
・郵便番号
・住所
・お名前
・年齢
・電話番号
・広報紙へのご意見・ご感想など

前回の答え ▶ キズナ

読者の声

クイズの応募に合わせたたくさんのお声をいただきました。その中から一部をご紹介します。

●北広島町の芸北に移住して2年目になりました。生まれてこのかた農業の経験がなく、50代になって初めての野菜づくり。NOSAI広島を見たと若い人達が専業で農業をしている記事が多く、励まされます。

北広島町 Hさん (54)

●県内散歩は楽しみに見えています。近くなのに案外知らない事も多いです。

東広島市 Oさん (80)

●地域の話題、毎回記事を楽しみにしております。クロスロードみつきにパイヤドレッシングが売られていました。さっぱりしていて、生野菜に合いますね! パイヤ酢も買って使ってみたいです。

三原市 Sさん (64)

●「表紙写真」の女の子とヤギの仲良しの様子や、「えがお」でのご家族の雰囲気、農村での暮らしの豊かさを感じました。現実には厳しいものがありますが、残していきたい日本の農業です。

三次市 Kさん (66)

広島県農業共済組合 組合員の皆様への特典

婚礼料理を30~50%割引いたします

※特典の対象には組合員のご親族も含みます
※割引には一定の条件があります

詳しくはお問い合わせください

tel.082-262-1124

HOTEL, BANQUET & RESTAURANT

広島カーテンパレス

〒732-0052 広島市東区光町1-15-21
JR広島駅「新幹線口」徒歩5分 私学事業団直営の公共ホテルです

筆の都を見守る

熊野本宮神社



年間行事や祈願・お祝いなどの詳細は、神山神社のホームページ(<http://www.sakakiyama.jp>)に掲載されています。

熊野町B級グルメ

ふわふわ納豆焼き

「くまのB級グルメ」で34作品の応募の中からグランプリを受賞した「ふわふわ納豆焼き」。納豆・ヤマモなどを使った卵焼きで、家庭でも簡単に作れてアレンジ自在。子供からお年寄りまで親しまれ、魅力あふれる鉄板料理です。取り扱う店舗によって調理方法やトッピングが異なる場合がありますが、やはり元祖ふわふわ納豆焼きがおいしいとリピーターが増えています。



ふわふわ納豆焼き600円(税込)



鏡の岡田鏡子さん

お好み焼き 鏡

熊野町出来庭6-5-22
TEL.082-855-2491
(営業時間)
12:00~13:30、17:00~21:00
休業/月・火曜日 駐車場/3台



納豆とヤマモで健康的!

学ぶ 熊野筆

伝統工芸士が魅せる熊野筆

筆の全国生産の約80%を占める「熊野筆」の始まりは、江戸末期に熊野の農民たちが農閑期を利用して奈良地方から筆や墨を仕入れ、行商をしていたことがきっかけでした。今から180年ほど前、広島藩の工芸の推奨により、本格的に筆づくりの技術習得を目指し、熊野

筆が生まれました。筆の里工房は、伝統工芸士(筆司)による実演や筆づくり体験など、熊野町の特徴を生かした筆の里ならではのミュージアムです。年間を通して筆に関わる文化・芸術などの展示会を開催しています。



筆の仕上げを行う伝統工芸士の実森康宏さん

筆の里工房

安芸郡熊野町中溝5-17-1
TEL.082-855-3010
開館時間/10:00~17:00
(入館は16:30まで)
休館日/月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

入館料/大人600(500)円
小中高生250(200)円
(かっこ内は20名以上の団体料金・幼児無料)
*展示内容により変更あり
駐車場/84台・大型バス3台(無料)

筆づくり体験

12工程のうち「上毛巻き」と「仕上げ」の2つの工程を体験できます。料金/3,500円(入館料別)5名以上は要予約*一週間前に予約をすれば、筆の軸に名前を彫刻します。

編集者一ロメロ

赤ちゃんの初毛で作る「誕生記念筆」は、熊野町でも作っています。



県内散歩

安芸郡 熊野町 編

全長3.7m 世界一の筆がお出迎え!





表紙写真 紹介



えがお

府中市上下町 共済委員・NOSAI部長

横山 寿人さん (72)

重子さん (69)

《お孫さん》 稀一くん (11)

栽培面積

水稲 150アール 野菜 5アール

★重子さんへ

野菜作りいつもありがとう。孫の成長を
楽しみながら、農業を頑張っている。

★寿人さんへ

健康に気を付けて、これからも力を合
せて家族を支えていきましょうね。

★おいしいちゃん、おばあちゃんへ

サッカーに行くときの送り迎えや、お
いしおやつとご飯をいつもありがとう。

(中央上) 神石高原町の(右から)阪口莉希ちゃん(6)、将吾くん(4)、颯心く
ん(1)、凌雅くん(2)。外遊びが好きな4姉弟は、祖父母から届く
お米や野菜を食べて、毎日元気いっぱい。「夏休みに海で泳いだのが
楽しかった」「水がしよっぱかったよ」と笑顔で話してくれました。

(中央下) 北広島町で「ふあーむbuffo(ブッフオ)」を営む岩崎奈穂さん
(40)は、アイガモ農法による無農薬での米作り(50アール)と平飼い養
鶏(「ブラックワン」1300〜350羽)に力を入れています。「農場
を始めて地域の人のつながりができたことがうれしい。これから
もおいしい作物を作りたい」と意気込んでいます。

購読者様へプレゼント／

農業共済新聞でご好評いただいた「もっとおい
しく干し野菜」(右)と「体にうれしい野菜の話」
のハンドブックを、新たに購読申し
込みいただいた方またはすでに購
読いただいている
方で、ご希望者に進
呈します。



●毎週水曜日発行 年間購読料 4,680円

農業共済新聞

ちょっと聞いて!



三次市上田町 若林俊英さん(73)

た。ヌートリアの通る道を探
して、そこへ
ニンジンと餌
に箱をなを
仕掛けたこ
とが良かった
のだと思
います。



稲株をかじっ
て悪さをする
ヌートリア(頭
胴長30センチ
から50センチ)を6頭捕まえました。



NOSAI広島へのお問い合わせ・ご連絡先

名 称	電話番号
● 本 所	082-262-4711
● 広島支所	082-261-1112
● 廿日市出張所	0829-32-5121
● 北広島支所	0826-72-3107

名 称	電話番号
● 東広島支所	082-434-4337
● 安芸津出張所	0846-45-5327
● 江田島連絡所	0823-45-2019
● 世羅支所	0847-22-0317
● 福山支所	084-970-1620
● 三次支所	0824-66-3111